

●平成18年度当初予算における市政改革の成果

本市は、まちづくりの主役である市民のみなさまと行政とが公共的活動を共有し、それぞれが役割を果たす「協働社会」を目指し、市政改革にも率先して取り組んでいます。

主な取り組みについては、① 部局経営と全課における改善行動の明示化（「部局経営方針」の策定と実践）、② 課内グループ制導入による組織力の向上、③ あるべき補助金の姿の実現（補助金見直し検討）、④ 外郭団体の自主的・自立的経営の促進（外郭団体見直し指針策定）、⑤ 外部委託等の推進（アウトソーシング方針策定）であり、本年度当初予算における主な経費削減効果については、次のとおりです。

■ 市政改革による主な経費削減効果

1. 人件費の削減

- (1) 職員
1,347名（H17.4）⇒1,313名（H18.4） ▲3.2億円
- (2) 嘱託員
732名（H17.4）⇒727名（H18.4） ▲2,000万円
※支給額の調整を含む。
- (3) 臨時職員
178名（H17.4）⇒108名（H18.4） ▲5,100万円

2. 指定管理者導入に係る効果額

指定管理者制度の導入による経費削減額 ▲6,200万円



平成18年度の主な事業の紹介

ソフト事業6分野

■ 地域協働 9,590万円		■ 安全・安心まちづくり 3,618万円	
地区コミュニティ支援補助金	7,971万円	AED（自動体外式除細動器）普及設置事業	400万円
地域間交流事業	170万円	119番メール受信システム構築事業	69万円
地区コミュニティ活性化事業	650万円	新入学児童防犯対策事業（防犯ブザー配布）	100万円
■ 少子化対策・子育て支援 2億4,501万円		■ 農林水産業と観光・商業の連携 2,097万円	
コウノトリ支援事業（不妊治療費助成事業）	850万円	甌島ブルーツーリズム事業	180万円
育児リフレッシュ事業	120万円	グリーンツーリズム推進活動事業	429万円
		いむた池バス運行事業	120万円
■ 高齢者の健康増進 3億4,478万円		■ 本市を支える人材育成 7,689万円	
老人保健事業（健康診査事業）	2億4,460万円	英語力向上プラン事業	858万円
「食」の自立支援事業	1億 18万円	薩摩川内元気塾事業	1,000万円
		青少年海外派遣事業補助金	300万円
		青少年フレッシュ体験事業	600万円

その他の主要事業

気象観測設備整備事業	4,500万円	一般道路整備事業	6億7,703万円
甌島航路検討事業（利用者ニーズ調査など）	1,000万円	小学校大規模改造事業	2億8,500万円
公共交通利用促進事業	3,500万円	地域包括支援センター事業	1億6,213万円
（70歳以上の市民への公共交通利用補助券の交付）		（新予防給付事業、地域支援事業等）	
川内駅周辺地区土地区画整理事業	11億4,854万円	介護保険事業	80億9,234万円
天辰第一地区土地区画整理事業	19億3,634万円	（居宅介護サービス事業、施設介護サービス事業等）	
入来温泉場地区土地区画整理事業	3億2,810万円		